

教科(科目)	地理歴史(歴史総合)	単位数	2単位	学年(コース)	1年次(必修)
使用教科書	詳述歴史総合(実教出版)				
副教材等	問いからはじまる歴史総合(東京法令出版)				

1 学習目標

近現代の歴史に関わる諸事象について、世界とそこにおける日本を広く相互的な視野から捉え、史料を活用しながら歴史の学び方を習得する。また、現代の諸課題を歴史的に考察・構想する学習を通じて、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会において平和で民主的な国家および社会の形成者となるために必要な資質・能力を育成することを旨とする。

2 指導の重点

- ①近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とそこにおける日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、いろいろな史料諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- ②近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義・特色などを、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、多面的・多角的に考察したり、歴史上の課題を把握し、解決を視野に入れて構想したりする力を養う。また、考察・構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- ③近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して我が国の歴史に対する愛情や、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

3 評価の観点の趣旨

a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
<p>○近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とそこにおける日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解している。</p> <p>○多様な史料から、歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。</p>	<p>○近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義・特色などを、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、多面的・多角的に考察したり、歴史上の課題を把握し、解決を視野に入れて構想したりすることができる。</p> <p>○考察・構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりすることができる。</p>	<p>○近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究・解決しようとしている。</p> <p>○多面的・多角的な考察や深い理解を通して我が国の歴史に対する愛情や、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めようとしている。</p>

4 評価方法

	評価は次の観点から行います。		
	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
評価方法	<p>以上の観点を踏まえ、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期考査の分析 ・レポート・ワークシート、提出物などの内容の確認 <p>などから、評価します。</p>	<p>以上の観点を踏まえ、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期考査の分析 ・史料やデータ読み取りの内容確認 ・レポート・ワークシート、提出物などの内容の確認 ・調べ学習の発表内容 <p>などから、評価します。</p>	<p>以上の観点を踏まえ、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業中の発言、発表や討論への取り組みの様子 ・レポート・ワークシート、提出物などの内容の確認 ・振り返りシートの記述の分析 <p>などから評価します。</p>
	<p>内容のまとめりごとに、各観点「A：十分満足できる」、「B：おおむね満足できる」、「C：努力を要する」で評価します。内容のまとめりごとの評価規準は授業で説明します。</p>		

5 学習計画

月	単元名	教材名	学習活動(指導内容)	時間	評価の観点と評価方法
4	第1章 近代化への胎動	教科書 資料集 プリント	・17世紀を含めた18世紀とその前後の日本やアジアにおける生産と流通、江戸幕府の4つの口や周辺地域との貿易などを基に、18世紀の日本からみた東アジアの政治・経済と社会を理解させる。	6	ワークシート (記述の点検) 発表の様子 (行動の確認) a, b, c
	第2章 欧米の市民革命と国民国家の形成		・産業革命と資本主義の確立、フランス革命とアメリカ諸国の独立、自由主義と国民主義の進展を扱い、ヨーロッパ・アメリカにおける工業化と国民形成を理解させる。	6	
	定期考査			1	a, b
5	第3章 アジアの変容と日本の近代化	教科書 資料集 プリント	・ヨーロッパの進出期におけるアジア諸国の状況、植民地化や従属化の過程での抵抗と挫折、伝統文化の変容、その中で幕末から明治維新にかけての日本の動向を理解させる。 ・明治維新後、憲法制定や国会開設といった近代国家が形成されていく過程を理解させる。	10	ワークシート (記述の点検) 発表の様子 (行動の確認) a, b, c
	定期考査			1	a, b
6	第4章 帝国主義の時代	教科書 資料集 プリント	・帝国主義諸国の抗争とアジア・アフリカの対応について理解させる。 ・日清・日露戦争前後の対外関係の変化や国内の産業の発展や、産業革命の進行にともなう社会問題の発生について理解させる。	10	ワークシート (記述の点検) 発表の様子 (行動の確認) a, b, c
	定期考査			1	a, b
10	第5章 第一次世界大戦と大衆社会	教科書 資料集 プリント	・世界恐慌と日本国内の経済、社会の動向およびアジア近隣諸国との関係に着目し、第二次世界大戦とその間の内外情勢の変化について理解させる。	8	ワークシート (記述の点検) 発表の様子 (行動の確認) a, b, c
	第6章 経済危機と第二次世界大戦	教科書 資料集 ワークシート	・世界恐慌と日本国内の経済、社会の動向およびアジア近隣諸国との関係に着目し、第二次世界大戦とその間の内外情勢の変化について理解させる。	8	ワークシート (記述の点検) 発表の様子 (行動の確認) a, b, c
	定期考査			1	a, b

12	第7章 冷戦と脱植民 地化	教科書 資料集 プリン ト	<ul style="list-style-type: none"> ・第二次世界大戦後の米ソ両陣営の対立と日本の動向、アジア・アフリカの民族運動と植民地支配からの独立を理解させる。 ・パレスティナ問題について理解させる。 ・日本の高度経済成長について理解させる。 	7	ワークシート (記述の点検) 発表の様子 (行動の確認) a, b, c
	1 第8章 多極化する世 界	教科書 資料集 ワーク シート	<ul style="list-style-type: none"> ・1970年代以降の市場経済のグローバル化、冷戦の終結、地域統合の進展、知識基盤社会への移行、地域紛争の頻発、資源・環境・エネルギーをめぐる問題を理解させ、地球社会への歩みと地球規模で深刻化する課題について考察させる。 	10	ワークシート (記述の点検) 発表の様子 (行動の確認) a, b, c
	2 第9章 グローバル化 と現代世界				
	定期考査			1	a, b

計70時間 (50分授業)

6 課題・提出物等

- ・定期考査毎に、授業ノート
- ・授業中に行なう課題やプリント
- ・調べ学習を行った際の発表プリント等

7 担当者からの一言

歴史を学ぶということは、私たちが生きているこの社会がどのようにして成立したのか、なぜ現在の状況があるのかについて考えるということです。この授業では近現代の歴史を中心に、世界とそこの中の日本を広く相互的な視野から捉えながら、世界はどのように変わりつつあるのか、人類の未来はどうあるべきかについても考えてゆきます。
(担当：柳沢 篤志)